



心豊かになるときを…

毎月、みみょう文庫の貸し出しを親子で楽しみにしていただいていると思います。

たくさんの絵本の中から子どもたちが選んだもの、前回と同じ絵本を選ぶと、「またこれ？」と思われるかもしれませんが、それは子どもたちが大好きな絵本、繰り返し読みたい絵本だということです。

涼しくなり過ごしやすいこの時期に絵本を通して親子で対話を楽しんでみましょう。

みみょう文庫の貸し出しの際、借りる絵本の名前を保護者の方に記入していただきますようご協力をお願いします。記入が難しい場合は職員にお伝えください。対応いたします。



おねがい



新年度、入園時に家庭状況表を提出していただいておりますが、添付していただいております保険証、こども医療費受給者証に変更がある場合(有効期限がきれているものは、早急に新しいものと差し替えをお願いします。よろしく申し上げます。



共感の中で伸びていく力

夏が終わりを告げるかのように、朝夕少しずつ涼しくなり、鈴虫の鳴き声に秋の訪れを感じています。今年は梅雨入り、梅雨明けが例年より遅く、短い夏だったように感じますが、この季節ならではの水あそびが満喫できました。

水に触れる解放感や心地よさ、いろいろなものと組み合わせることで変化する水の不思議さに夢中で遊んだ経験を通して、「なんだろう？どうしてこうなるの？」などと、新しい発見に目を輝かせていました。3歳児がプールで遊んでいる場面を目にしました。水の入ったペットボトルを目に近づけると、見える景色が違って見えたり、そんな風にして見ている友だちの目が大きく見えたりするなど驚き・発見の連続でした。

ある時には、水を入れたペットボトルに耳を当てながら、音の違いに気づいた子どももいました。自分が気づいたこと、やってみて楽しかったことを友だちや先生と伝えあい、共有、共感することでうれしさや、楽しさは更に大きく膨らみ、あそびは、どんどん発展していきます。

夏野菜を育てている5歳児。野菜への関心が持てたことから「野菜の浮き沈みクイズ」をしました。「ミニトマトが沈んで、大きいトマトが浮かんだ？どうして？」「どうしてかな。小さいほうが浮かぶと思ったのにね。」などと、子どもたちの思考を深め、広げるための投げかけをしました。そののちまた、プールあそびの際に、担任がプールの中で、浮かんで見せたことで、自分たちも浮かぶことに挑戦しながら、浮かぶ不思議さや楽しさなど、“水”の特性にも気づくことができました。

園庭で育ったとうもろこしは、すみれ組さんが種から育てました。大人の背丈より高く伸びましたが、実ったとうもろこしは、お泊り保育で収穫したとうもろこしのように、実がぎっしり詰まっ

たものではありませんでした。それでも、すみれぐみさんと一緒に味わいたいと思い、みそ汁クッキングをすることにしました。子どもたちが煮干しに関心を持ち、煮干しでとった出汁の匂いを嗅いで「いいにおい」と言ったことも嬉しかったことの一つでした。給食の先生から隠し味に…と用意してもらっていたものが何なのかを先生や友だちと対話しながら「めんつゆじゃない？」「しょうゆ？」など、今までの経験から得た全ての嗅覚、知識を駆使して、探求する様子も印象的でした。「これね、ウイナーにフォークをつきさして、ぶじゅっと出た汁のにおいがするよ」と、つぶやいた子がいました。私はその表現が面白いなと思いつつも「そんなにおいするの？」と半信半疑でしたが、鼻を近づけて「わかる！うん！本当にそんな匂いがするね」と共感しました。対話の中でその子は「そうでしょ！」という満足感が溢れる表情を返してくれました。

私たち大人は、子どもたちが感じていること、表現したことに、一緒に心を動かして感じ、理解、共感できる存在でありたいと思います。そのためには、体験を共感しあえる関係性を築いていかなくてはなりません。共感していくことで、安心感、満足感を味わい、自信を持ち、大変なことにも立ち向かえる力や自分ではどうにもできないことが起きた時に助けを求められることができる力が育っていくのです。そして、その力は育っていくと、友だちや他者に対する共感性を育み、相手の立場に立ったものの考え方へとつながっていきます。

少しずつ暑さも和らぎ、過ごしやすい季節になります。安心できる環境の中で、あそびで得た経験をもとに、身体をしっかりと動かしたり、より深く、じっくり人やものに関わる心地よさ、楽しさを感じながら、少し難しいことに挑戦しようとする姿にしっかりと寄り添っていきたいと思います。

園長

防災週間



9月1日は防災の日です。昨年の豪雨災害では甚大な被害を受けた地域もたくさんあり、防災への意識を高めることとなりました。防災用品などを用意することだけでなく、日頃から自分たちの住んでいる地域はどんな災害が予測されるのかなどを知っておくことや避難場所までの経路などについて家族で話しておくことによいでしょう。



ケアポート広島訪問
9月17日(火)



年長さんが、老人ホームケアポートを訪問して、歌やダンスを披露します。毎年2回(12月にも訪問します)子どもたちがくるのを楽しみにしてくださっています。子どもたちの笑顔と元気をお届けし、お年寄りからたくさんの優しさやあたたかさをいただければと思います。

